

組織名	箱田西部保全会
-----	---------



対象農用地	農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持] 35 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上] 35 ha	9.9 km	10.2 km	3.7 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	55 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	7 年目
農業者以外の 構成団体	笠間市第62区				
地域の概略	本地域は、笠間市北部に位置し県単圃場整備事業（平成8年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める前から、自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。				

組織名	箱田西部保全会	上半期の活動報告
-----	----------------	----------

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農用地・水路・農道の点検および機能診断を実施した。



【時期】4月
【内容】農用地・水路・農道の点検機能診断に基づき、本年度の活動計画策定会議を実施した。



【時期】5月
【内容】草刈り作業は刈払機を利用するものが主となるため「機械の安全使用に関する研修」を実施した。



【時期】5月・7月・9月
【内容】年3回農用地、水路、農道の草刈り作業を実施している。



【時期】8月
【内容】水質保全のためのモニタリングを実施した。

◆活動において工夫していること◆

非農業者の方々に協力を得られるように、保全会活動に関する広報を自治会等の会合の場で積極的に行っている。

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	景観形成活動(菜花の播種)
11月	側溝の泥上げ作業
1月	広報活動 農業者による検討会開催
2月	農用地の除れき(枝払い) 農道砂利敷均し
3月	役員会議

◆今後の展望◆

組織名を「箱田西部保全会」に変更し2年目の活動となりました。期初に設定した活動スケジュールも順調に消化することができております。
今後、顕在化が予想される、高齢化、不耕作地増加、後継者育成など、さまざまな課題に対しメンバー全員が一致団結することで課題解決力を向上させていきます。